



里親編 - セッション10「自己評価の質問」

1. 養育者が子どもに何よりもまず与えるべきものは、
 - a. 可能な限り大勢の大人とのふれあい(お手本となる人との数々の出会いを通じて、最も適切な人物をお手本として選ぶため).
 - b. 可能な限り大勢の仲間とのふれあい
 - c. 数多くの可能な限りに快適なサービス
 - d. 長期的なつながり

2. 乳幼児には、
 - a. さまざまな養育者がいると刺激的である
 - b. 社会的発達がすでに始まっている
 - c. 1日または1週間に何度も「別れ」を経験することは、社会性の発達と愛着を阻害するリスクが高い
 - d. 上記のいずれにも該当せず

3. アイデンティティの形成を支えるには、
 - a. 子ども一人ひとりに、その子だけの空間が必要である
 - b. 子ども一人ひとりが、何でも共有することを(大人から)教えられなければならない
 - c. 子どもがクマのぬいぐるみなどの物に慣れさせるのは良くないことである
 - d. 子どもは大人からの助けをもらうことなく、自分の空間と物を守らなければならない

4. 乳幼児の好奇心を支えるには、
 - a. 鏡で遊ぶ
 - b. 子どもの声を録音して、それを聞かせる
 - c. 子どもの日常生活の様子をビデオに収めて、それを見せる
 - d. 上記すべて

5. 日記には、
 - a. その日に起こった関心のある出来事が記載されている
 - b. 子どもの活動の写真が収められている
 - c. 子どもの親戚についての情報が記載されている
 - d. 上記すべて